

学 報

平成16年 8月



平成16年度外国語学部・大学院地域文化研究科入学式

目次

学内ニュース

●アジア・アフリカ言語文化研究所アサバスカ・インディアンに関する国際会議を開催	1
●国際ワークショップ「ネパールの社会政治動態」 「北部南アジアの社会動態」	2
●外国人留学生スキー教室	3
●平成15年度外国語学部卒業式・学位記授与式及び 大学院地域文化研究科学位記授与式	4
●東京女子大学と教育・研究交流協定を締結	4
●REXプログラム事前研修開講式	5
●留学生日本語教育センター入学式及び オープニングセレモニー	5
●平成16年度外国語学部及び大学院地域文化研究科 入学式	6
●21世紀COE「言語運用を基盤とする言語情報学 拠点」マスコミ・出版者向け説明会	7
●EU Institute in Japan 4大学コンソーシアム 協定調印式	8
●アフガニスタン情報文化省と合意書締結	9
●アッラーメ・タバーターバーイ大学(イラン) と大学間交流協定を締結	10
●留学生日本語教育センター富士山ハイキング	10
●史資料ハブ地域文化研究拠点・アジア・アフリカ 言語文化研究所 共催シンポジウム 「Thinking Malayness」	11
●EU Institute in Japan 開設記念レセプション	12

●駐日ブルガリア共和国大使来訪	13
●GICAS「小児錦」プロジェクト主催 ワークショップ「周縁アラビア文字 文化の世界—規範と拡張(2)—」	14
●名誉教授の称号授与(平成16年度)	15
●インドネシア写本国際シンポジウム	16
●アジア・アフリカ言語文化研究所 平成16年度言語研修	17

人 事

●人事異動	18
●特任外国語教員の異動	22
●外国人研究員の異動	22

学 事

●アジア・アフリカ言語文化研究所外国人 フェローの受入れについて	22
●私学研修員の受入状況について	23
●外部資金等の受入状況について	23
●海外渡航	30

主要日誌

(平成16年2月2日～7月29日)	40
-------------------	----

学内ニュース

アジア・アフリカ言語文化研究所アサバスカ・インディアン に関する国際会議を開催

アジア・アフリカ言語文化研究所は、2月16日から18日までの3日間、同研究所3階の会議室において、“The Role of Intercommunication in Athabascan Revitalization”(アサバスカの再活性化における相互交流の役割)と題する国際学術会議を開催しました。アジアとアフリカを主な研究対象地域としている同研究所にとって、アメリカ・インディアンに関する国際会議は初めてのことです。

アメリカ・インディアンには多くの民族、部族が含まれるが、そのなかでアサバスカ系の言語を話す人々は、アラスカ、カナダ北西部、さらに合衆国南西部およびカリフォルニア北部までの太平洋岸を含む大変広い範囲に分布し、そこに含まれる言語の数、話される地域、話者数においても、北米先住民のなかで最大規模のグループです。

今回の会議には、北のアラスカから南のアリゾナまでの異なる地域からアサバスカ諸語を話す6名の先住民が招へいされました。彼らのコミュニティでは、いま、失われつつある伝統的言語と文化を先住民自身がどのように保存し、また次の世代に継承していこうとしているのかを紹介し、今後の見通しなどについて話し合うという内容でした。会議には国際、国内合わせて25名の研究者が参加し、午前中は研究発表、午後は討論という形で行われました。

また、今回の会議と同じ日に、会議をグラフィックの面からバックアップする目的で、アサバスカ系先住民の人びとの伝統言語と文化復興にむけたとりくみをテーマとした展覧会が開催され、3月19日に終了しました。



【国際ワークショップ「ネパールの社会政治動態」、「北部南アジアの社会動態」】

アジア・アフリカ言語文化研究所（A A 研）において、2004年2月28 - 29日に 'The Dynamics of Social and Political Change in Nepal'（「ネパールの社会政治動態」）、また6月25 - 27日に 'Social Dynamics in Northern South Asia'（「北部南アジアの社会動態」）と題する国際ワークショップが開催されました。ともにA A 研の共同研究プロジェクト「社会文化動態の比較研究 - 北部南アジアの動きから」との連携のもとで開催されたものです。開催責任者は、同プロジェクトの主査である石井溥（A A 研教授）とA A 研外国人客員のディヴィッド・ゲルナー教授で、参加者には、同プロジェクトの共同研究員、研究協力者に加え、国外からの招聘研究者と若干の国内からの（外国人を含む）傍聴者が含まれました。

「北部南アジア」は、インド（南部4州以外）、パキスタン、バングラデシュ、ネパール、ブータン、を含む概念として設定されたものですが、2月のワークショップはネパールに絞り、6月にはインド等をも含める形で開催されました。国外からの招聘研究者は、2月の会ではネパール、イギリス、アメリカからの研究者6人、6月の会ではインド、ネパールからの研究者のほか、ドイツ、イギリス、アメリカからの研究者が加わり、12人にのぼりました。

テーマは、社会政治紛争・運動、労働者等の移動、民族関係・運動、コミュニズム、カースト関係、ジェンダー、婚姻、儀礼、社会変化、社会問題等にわたりました。2月のワークショップでは10論文が発表され、内訳は日本人（1人は外国在住）のもの4本、外国人（2人は日本在住）によるもの6本でした。6月には3日間で21論文が発表され、日本人（3人は外国在住）、外国人によるものはそれぞれ12本、9本でした。

会議の使用言語は英語で、また進行は、通常の学会や研究会とは異なり、発表者がペーパーを読むのではなく、討論を中心とする形としました。具体的には、まず「発表者」がかなり前に論文をEメールの添付ファイルで提出し、開催責任者が手を入れ、事前に読めるよう正式参加者全員に回します。そして会議では、ディスカッサントが約10分間受け持ち論文を紹介しつつコメントし、それに論文執筆者が答え、引き続き討議を行うという形です（全45分）。6月のワークショップについてはもう少し討論の時間がほしかったとの感想もありましたが、2回とも開催までに全論文が揃い、全体にわたって活発な討論が行われました。



外国人留学生スキー教室

留学生課では、3月7日（日）から10日（水）まで3泊4日の日程で、外国人留学生を対象としたスキー教室を長野県の北志賀竜王スキーで行いました。参加者は留学生及び引率教官・事務官を含め、73名でした。

参加した留学生のほとんどがスキー体験は初めてでしたが、インストラクターによる班別講習により、最終日までには全員がリフトを使い滑れるまでに上達し、白銀のゲレンデに思う存分シュプールを描いていました。

旅行中は天候にも恵まれ、お互いの交流を深めました。



平成15年度外国語学部卒業式・学位記授与式及び大学院地域文化研究科学学位記授与式

「平成15年度外国語学部卒業式・学位記授与式及び、大学院地域文化研究科学学位記授与式」が平成16年3月26日（金）午前11時から府中市「府中の森芸術劇場」において挙行されました。式では、混声合唱団「コール・ソレイユ」による大学歌合唱の後、外国語学部の卒業生714名に卒業証書・学位記が、大学院地域文化研究科の博士前期課程修了者118名、博士後期課程課程博士6名、論文博士3名に学位記が授与されました。また、最後にオーケストラによる祝典曲が演奏され、式は終了しました。



東京女子大学と教育・研究交流協定を締結

東京女子大学と教育・研究交流に関する協定を締結することについて合意に達し、2004（平成16）年3月30日、本学学長室にて調印式が行われました。東京女子大学から湊学長、鈴木文理学部長、伊豫田現代文化学部長、本学からは池端学長、在間副学長、馬場外国語学部長が出席しました。

この協定は、単位互換等の教育交流の遂行、研究交流の実施、両大学が所有する学術情報の有効利用等の活動により、広く連携を図り、相互の学術研究の成果を共有し、その成果を社会に還元することを目的とするものであります。

具体的な交流内容は今後検討されるが、2004年度2学期から学部レベルでの単位互換制度を発足させる予定です。



REXプログラム事前研修開講式

留学生日本語教育センターは、4月6日（火）センター棟さくらホールで平成16年度REXプログラム（外国教育施設日本語指導教員派遣事業）事前研修開講式を行いました。

アメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・パラオ・中国・ブラジル・イギリスへの派遣予定者20名が参加し、総務省阿部知明国際室課長補佐、文部科学省山脇良雄国際教育課長、本学在間副学長から挨拶があり、約3か月の事前研修がスタートしました。



留学生日本語教育センター入学式及びオープニングセレモニー

留学生日本語教育センターは、4月7日（火）センター棟さくらホールでオープニングセレモニーを行った後、研究講義棟マルチメディアホールで入学式を行い、45か国から国費学部進学留学生71名と研究留学生15名を受け入れました。

横田センター長の入学許可・告辞のあと、池端学長、文部科学省高等教育局学生支援課森博人国費留学生第一係長から挨拶がありました。

入学式後は、来賓を含め留学生・センター教職員との懇談会が行われ、留学生は日本留学の第一歩を踏み出しました。



平成16年度外国語学部及び大学院地域文化研究科入学式

「平成16年度外国語学部及び大学院地域文化研究科入学式」が平成16年4月8日(木)午後1時30分から府中市「府中の森芸術劇場」において挙行されました。式では、混声合唱団「コール・ソレイユ」による大学歌合唱の後、外国語学部の入学者881名、大学院地域文化研究科の博士前期課程入学者156名、博士後期課程入学者34名の入学が許可されました。また、最後にオーケストラによる祝典曲が演奏され、式は終了しました。



21世紀COE「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」 マスコミ・出版社向け説明会

本年の4月9日に、本学の事務棟中会議室にてマスコミ・出版社向けの言語情報学拠点の研究成果に関する説明会が開催されました。説明会は高橋副学長の挨拶に始まり、続いて拠点リーダーの川口教授が、言語情報学拠点の目に見える研究成果の1つである「TUFSS言語モジュール」の理念と特徴、およびその進捗状況などの説明を行いました。拠点からは峰岸教授、佐野教授、林助教授が同席しました。説明の後に行われた質疑応答では、TUFSS言語モジュールの特色、これまでの教育実績、今後の予定、産学連携などの可能性、等さまざまな角度から質問がありました。

説明会には、朝日新聞と読売新聞のほか、多言語教育関連の出版を行っているアルク社や株式会社バベル、受験界からは旺文社（蛍雪時代）など、総数は18社におよび、延べ20名以上の参加がありました。

説明会の詳しい内容は、ほぼそのままの形で、株式会社バベルの翻訳情報誌である『eとらんず』の7月号で紹介されました。またTUFSS言語モジュールの記事が4月10日の朝日新聞と読売新聞の朝刊にも掲載されました。

説明会を行って以降、TUFSS言語モジュールについて複数の新聞社から取材を受け、7月15日には朝日新聞の文化欄に、7月20日には日本経済新聞に関連記事が掲載されました。言語情報学拠点では今後も節目ごとにこうしたマスコミ・出版社向けの説明会を開催する予定です。

（拠点リーダー 川口裕司）



E U Institute in Japan 4 大学コンソーシアム協定調印式

欧州委員会がアジアで初めての試みとして、日本における E U 研究、E U との国際交流、E U の普及活動の促進を目的として実施する E U Institute in Japan (E U I J) プロジェクトについて、一橋大学、国際基督教大学、津田塾大学、本学の 4 大学がコンソーシアムの協定を締結するため、4 月 22 日 (木) 、各学長が一橋大学に集まり、調印を行いました。

このプロジェクトは、新しい E U 関連教育科目の設置、4 大学間での E U 科目単位互換の推進、一定単位以上の E U 科目修得済み学生への修了証書の発行、欧州大学院大学との学术交流の推進、学生に対するスカラシップ・インターンシップの 2 種類の E U I J 奨学金制度創設、客員教授の招へい、共同研究の推進、E U 関連セミナー、講演、国際会議を今年の 4 月から 3 年 6 ヶ月にわたり開催するものであり、E U から日本円で 1 億 7 千万円が補助されます。



アフガニスタン情報文化省と合意書締結

アフガニスタン国立公文書館所蔵の文字文化財の整理・保存事業を支援するために、5月4日（火）アフガニスタン情報文化省との間で合意書を締結しました。この合意書締結は、池端学長一行がカブールを訪問し、ラヒーン情報文化大臣、公文書館長等の同席のもとに、ユーソフザイ副大臣と取り交わしたもので、現地のマスコミ関係者等も多数立ち会いました。

事業は2009年までの6年計画で、資料の目録作成、複製作成、文書に関する研究等を共同で実施するもので、文化庁が中心となって進めている「アフガニスタン文化財保存修復協力」事業の一環として行われるものです。

アフガニスタンは国際政治や国際関係を研究する上できわめて重要な位置を占めているにもかかわらず、これまで資料の不足等で本格的な分析がなされてきませんでした。未整理状態にあった同公文書館資料の整理公開を目指す本事業は、こうした資料的空白を補い、アフガニスタンの世界史的な役割の解明に直接貢献することを目指しています。



アッラーメ・タバータバーイー大学（イラン）と大学間交流協定を締結

イラン・イスラム共和国のアッラーメ・タバータバーイー大学との間で大学間交流協定を締結するため、5月8日（土）在間副学長が同大学を訪問し、調印を行いました。

アッラーメ・タバータバーイー大学は、イスラム革命後の1984年末に、文化系カレッジや研究所を統合して誕生した国立の新生総合大学で、学生数約1万1千名、6つの学部と1研究所を擁しています。

我が国のイラン研究の最重要拠点の一つである本学にとっても、また、イラン・イスラム共和国の最大の文化系総合大学として日本語教育及び日本文化・社会の研究に多大な関心を示しているアッラーメ・タバータバーイー大学にとっても、この協定締結は、大きな意義を持つものと言えます。



留学生日本語教育センター富士山ハイキング

留学生日本語教育センターは、5月27日（木）薄曇りの中、学部進学留学生と教職員が参加して、富士山ハイキングを実施しました。



史資料ハブ地域文化研究拠点・アジア・アフリカ言語文化研究所 共催
シンポジウム「Thinking Malayness」

このシンポジウムは、東南アジアのみならず他の地域にも広がる「マレー」の概念と表象の多様性と変化を明らかにしようとするために開催されました。「マレー」という概念は基本的にはマレー語の流通範囲を基盤として、現在の東南アジアの島嶼部に共通性を見いだすために用いられることが多いのですが、その使われ方は時代と地域によって大きく異なります。この概念が用いられる政治的・社会的脈絡、この概念を用いる人々の理解の枠組みを明らかにすることによって、東南アジアの歴史、そして現代社会に対する認識をより精緻にしようというのが、このシンポジウムのねらいです。

シンポジウムは、21世紀COEプログラム『史資料ハブ拠点：表象文化資料班』とアジア・アフリカ言語文化研究所の共催で開かれ、アジア・アフリカ言語文化研究所客員研究員のキャロル・フォーシェの趣旨説明を皮切りに、3日間にわたり25の論文が発表され、それらをめぐって活発な議論がなされました。

発表者は東南アジアでの調査・研究に従事し、「マレー」に関わるテーマを論じてきた世界の主要な研究者で、その研究領域は人類学、社会学、歴史学、言語学、そして「マレー研究」に及びました。発表者のうち、海外からの招聘者は18名、国内機関の研究者3名、AA研の研究者3名、大学院地域文化研究科在籍者1名で、参加者は約70名でした。（宮崎恒二）



E U Institute in Japan 開設記念レセプション

一橋大学、国際基督教大学、津田塾大学、本学の4大学をコンソーシアムとするE U Institute in Japan (E U I J) プロジェクトの開設記念レセプションが、6月22日(火)、プロディー欧州委員会委員長を迎えてパレスホテルにおいて開催されました。

開設記念レセプションには、小野文部科学副大臣をはじめ関係者約200名が出席しました。冒頭、コンソーシアムを代表して、石一橋大学長よりあいさつがあり、本コンソーシアム設立までの経緯について紹介がありました。また、小野文部科学副大臣、奥田日本経済団体連合会長、阿部外務副大臣から来賓祝辞をいただきました。その後、本コンソーシアムの船出を祝し、プロディー委員長、4大学長等によるリボンカット等のセレモニーを行い、E U Institute in Japanの開設を祝いました。



駐日ブルガリア共和国大使来訪

6月23日、駐日ブルガリア共和国全権大使、ブラゴヴェスト・フリストフ・センドフ氏が本学を表敬訪問しました。センドフ大使は、かつてソフィア大学で教鞭をとり、ブルガリア科学アカデミー総裁も歴任した数学者で、体制転換後は、ブルガリアの国会議長として活躍しました。池端学長と、高等教育、学問研究の今後について、熱のこもった対話をされました。ブルガリア大使館からは、かつて本学で学んだエリザベト・コンスタンティノヴァさんが同行しました。



GICAS「小児錦」プロジェクト主催・ワークショップ 「周縁アラビア文字文化の世界－規範と拡張（2）－」

6月26日（土）にアジア・アフリカ言語文化研究所大会議室で特別推進研究（COE）「アジア書字コーパスに基づく文字情報学の創成」（略称GICAS）の公開ワークショップ「周縁アラビア文字文化の世界－規範と拡張（2）－」が開催されました。当ワークショップはアラビア文字を切り口としてイスラーム世界の諸相を俯瞰し、イスラーム拡大のなかアラビア文字を受容した各文字言語の関連と個別性を明らかにすることを目的として開催されるもので、昨年7月に続いて、今回が2回目の開催となりました。今回はアラビア語とアラビア文字のかかわり、中央アジア・チュルク語におけるアラビア文字とウイグル文字の併記事例、そして20世紀初頭のトルコ語文字改革についての3つの報告がなされ、それぞれ活発な議論が行われました。

プログラム

趣旨説明：

町田和彦（プロジェクト代表者、アジア・アフリカ言語文化研究所）

アラビア文字ワークショップ・これまでの経緯：

菅原 純（青山学院大学）

報告

菅原 睦（外国語学部）「中央アジアにおけるウイグル文字とアラビア文字」

林 徹（東京大学）「アラビア文字からローマ字へ：75年後から眺めるトルコ語文字改革」

高階美行（大阪外国語大学）「アラビア文字は何を表記するか-- アラビア語正書法成立経緯の分析から」

総合討論

東長 靖（京都大学）...コメント（イスラーム研究の立場から）

GICAS

URL http://www.gicas.jp/home_set.html

「小児錦」プロジェクト

URL <http://www.aa.tufs.ac.jp/~kmach/xiaoerjin/xiaoerjin.htm>



名誉教授の称号授与（平成16年度）

7月20日に名誉教授の称号授与式を行いました。今回の授与者は佐藤弘幸、寺崎英樹、蓮見治雄、増谷英樹、湯本昭南、GORDON JAN BAKER（以上外国語学部）上村忠男（大学院地域文化研究科）松井信行（留学生日本と教育センター）の各氏です。



前列左から、上村名誉教授、蓮見名誉教授、池端学長、寺崎名誉教授、増谷名誉教授、松井名誉教授。
後列左から、在間副学長、高橋副学長、橋本理事、馬場外国語学部長、立石大学院地域文化研究科長、
横田留学生日本語教育センター長、望月事務局長。

インドネシア写本国際シンポジウム

2004年7月26日～28日に、インドネシアのジャカルタで、東京外国語大学21世紀COEプログラム史資料ハブ地域文化研究拠点（C-DATS）、インドネシア国立イスラーム大学（Universitas Islam Negeri Syarif Hidayatullah : UIN）及びインドネシア写本学会（Masyarakat Pernaskahan Nusantara : MANASSA）の共催で、インドネシア写本国際シンポジウムを行いました。発表者は、リックフレス（M.C. Ricklefs、メルボルン大学）、ウリ・コゾック（Uli Kozok、ハワイ大学）、シャンベル・ロワール（Henri Chambert-Loir、フランス極東学院EFEO）、アズマルディ・アズラ（Azyumardi Azra、UIN）など、欧米、中東、東南アジア各地から、写本研究専門とする文献学者（philologist）だけでなく、歴史学、宗教学、言語学、文学、考古学など様々なディシプリンの第一線で活躍している研究者30人によって構成され、写本を利用した研究の方法論の再検討およびその成果の発表がなされました。

また、写本の保存とマルチメディアの利用の可能性についてもセッションが組まれ、国内外の協力体制の重要性が再認識され、総会は社会に対する提言がまとめられて閉会しました。外語大からは、宮崎恒二AA研所長、青山亨教授、加藤さつき図書館司書（現在は東大情報基盤センター所属）及び菅原COE研究員が出席しました。詳しくは、<http://www.tufs.ac.jp/21coe/area/index-j.html>をご参照ください。会議の成果は2005年度出版予定です。

（菅原 由美 COE研究員）



アジア・アフリカ言語文化研究所平成16年度言語研修

アジア・アフリカ言語文化研究所では、東京会場（AA研、本郷サテライト）においてビルマ語中級研修を8月2日から9月10日まで、ベンガル語研修を8月16日から9月17日まで、大阪会場（大阪外大）においてカザフ語研修を7月27日から8月27日まで開講しました。本研修は、昭和49年度から毎年夏に、アジア・アフリカ地域の言語文化に関する調査研究やその他の専門的業務を支援する目的で、主に初心者を対象とした基礎学習中心の短期集中型言語研修として実施され、専門研究者と母語話者とが全時間いっしょに会話や読み書きなどを中心に教えるもの、母語話者から直接聞き出し記録・修得を目指すもの、あるいは、文語文の講読を中心に教えるものなど、アジア・アフリカ言語文化研究所の日頃の研究活動を生かした特長ある言語教育となっています。これまでに54言語（延91言語）の研修を実施しています。



人 事

人事異動

平成16年 3月15日発令 (教育系職員)

併任解除 (アジア・アフリカ言語文化研究所教授)(国立民族学博物館地域研究企画交流センター教授)

白 杵 陽

平成16年 3月18日発令 (教育系職員)

アジア・アフリカ言語文化研究所教授

中 谷 英 明
(新規採用)

平成16年 3月31日発令 (教育系職員)

定年退職

(外国語学部教授) 鮎 澤 孝 子

定年退職

(外国語学部教授) 佐 藤 弘 幸

定年退職

(外国語学部教授) GORDON JAN BAKER

定年退職

(外国語学部教授) 寺 崎 英 樹

定年退職

(外国語学部教授) 蓮 見 治 雄

定年退職

(外国語学部教授) 増 谷 英 樹

定年退職

(外国語学部教授) 湯 本 昭 南

定年退職

(大学院地域文化研究科教授) 上 村 忠 男

定年退職

(留学生日本語教育センター教授) 松 井 信 行

任用期間満了

(外国語学部教授) DOLIN ALEXANDRE

任用期間満了

(大学院地域文化研究科助手) 蕭 幸 君

辞 職

(外国語学部助教授) 安 村 直 己

平成16年 3月31日発令 (事務系職員)

定年退職

(学務部学生課課長補佐) 鈴 木 邦 叔

定年退職

(研究協力課研究協力第二係長) 佐 藤 静 子

任用期間満了

(学務部留学生課留学生教育係) 長谷川 幸

施設課専門員

(独立行政法人宇宙航空研究開発機構科学推進部施設課課長代理) 宮 本 竹 男

平成16年 4月 1日発令 (役員)

大臣任命者

学長(学長)

池 端 雪 浦

監事(非常勤)

(弁護士(田多井宣和弁護士事務所)) 田多井 宣 和

監事(非常勤)

((株)コーポレートディレクション・アソシエイトパートナー) 松 田 千恵子

学長任命者

理 事

(外国語学部教授) 在 間 進

理 事

(外国語学部教授) 高 橋 正 明

理事(非常勤)

橋 本 文 男

平成16年 4月 1日発令 (経営協議会委員)

(学外)

経営協議会委員

(日本政府代表スリ・ランカ平和構築及び復旧・復興担当) 明 石 康

経営協議会委員

(朝日新聞論説委員) 大 和 修

経営協議会委員

(独立行政法人国立美術館国立西洋美術館長) 樺 山 紘 一

経営協議会委員

(神奈川県立外語短期短期大学長) 川 村 恒 明

経営協議会委員

(内閣官房参与) 中 山 恭 子

経営協議会委員 (国際基督教大学教授) 藤 田 英 典
 経営協議会委員 (作家) 吉 永 みち子
 (学内)
 経営協議会委員 (理事) 橋 本 文 男
 経営協議会委員 (外国語学部) 馬 場 彰
 経営協議会委員 (大学院地域文化研究科) 立 石 博 高
 経営協議会委員 (アジア・アフリカ言語文化研究所) 宮 崎 恒 二
 経営協議会委員 (留学生日本語教育センター) 横 田 淳 子
 経営協議会委員 (事務局・学長特別補佐) 小 谷 正 己
 注) 規程による職指定の者を除く。

平成16年 4 月 1 日 発 令 (教育研究評議員)

教育研究評議員 (外国語学部教授) 工 藤 浩
 教育研究評議員 (外国語学部教授) 小 林 二 男
 教育研究評議員 (外国語学部教授) 八尾師 誠
 教育研究評議員 (外国語学部教授) 中 野 敏 男
 教育研究評議員 (留学生日本語教育センター教授) 田 山 のり子
 教育研究評議員 (アジア・アフリカ言語文化研究所教授) 内 堀 基 光
 注) 規程による職指定の者を除く。

平成16年 4 月 1 日 発 令 (部局長等)

学長特別補佐 (外国語学部教授) 富 盛 伸 夫
 学長特別補佐 (アジア・アフリカ言語文化研究所教授) 町 田 和 彦
 学長特別補佐 (事務局) 小 谷 正 己
 附属図書館長 (外国語学部教授) 富盛伸夫(再任)
 外国語学部長 (外国語学部教授) 馬 場 敦(再任)
 大学院地域文化研究科長 (外国語学部教授) 立石博高(再任)
 アジア・アフリカ言語文化研究所附属情報資源利用研究センター長
 (アジア・アフリカ言語文化研究所教授) 峰 岸 真 琴
 保健管理センター所長 (保健管理センター教授) 井上哲文(再任)

平成16年 4 月 1 日 発 令 (教育系職員)

(他機関への転出)

辞 職(京都大学) (外国語学部助教授) 小 泉 順 子

平成16年 4 月 1 日 発 令 (教育系職員)

(採用者)

外国語学部教授 (兵庫教育大学学校教育学部教授) 高 島 英 幸
 外国語学部教授 (新規採用) 鶴 田 知佳子
 外国語学部助教授 (香川大学法学部助教授) 石 橋 可奈美
 外国語学部助教授 (東京農工大学留学生センター助教授) 河 路 由 佳
 外国語学部助教授 (新規採用) 鈴 木 美弥子
 外国語学部助教授 (小樽商科大学言語センター助教授) 匹 田 剛
 外国語学部助教授 (新規採用) 柳 原 孝 敦
 外国語学部助教授 (新規採用) 李 孝 徳
 外国語学部講師 (新規採用) 舩田クラスエンさやか
 大学院地域文化研究科助手 (新規採用) 阿 部 賢 一

(昇任者)

外国語学部教授 (外国語学部助教授) 岡 田 和 行
 外国語学部教授 (外国語学部助教授) 佐 野 洋

外国語学部教授	(外国語学部助教授) 鈴木 聡
外国語学部教授	(外国語学部助教授) 望 月 圭 子
外国語学部教授	(外国語学部助教授) 八 木 久美子
外国語学部教授	(外国語学部助教授) 吉 本 秀 之
外国語学部助教授	(外国語学部講師) 金 指 久美子
外国語学部助教授	(外国語学部講師) 武 田 千 香
外国語学部助教授	(外国語学部講師) 萩 田 博
外国語学部助教授	(外国語学部講師) 山 本 真 司
外国語学部助教授	(外国語学部講師) 吉 富 朝 子
外国語学部助教授	(外国語学部講師) 林 俊 成
外国語学部講師	(外国語学部助手) 佐々木 あや乃
外国語学部講師	(外国語学部助手) 吉 枝 聡 子
留学生日本語教育センター助教授	(留学生日本語教育センター講師) 尾 方 理 恵
留学生日本語教育センター助教授	(留学生日本語教育センター講師) 岡 田 昭 人

平成16年4月1日発令 (事務系職員)

(他機関等への転出)

辞 職 (会計課長)(独立行政法人国立高等専門学校機構八戸工業高等専門学校事務部長採用予定)	長谷川 憲 康
辞 職 (企画広報室長)	(国立大学法人茨城大学総務部人事課長採用予定) 大 月 晴 夫
辞 職 (学務部教務課長)	(国立大学法人東京工業大学学務部教務課長採用予定) 宮 城 實
辞 職 (施設課課長補佐)	(放送大学学園財務部経理課財産管理専門職採用予定) 佐々木 秀 明
辞 職 (会計課用度係長)(国立大学法人東京医科歯科大学経理部契約室外部資金係長採用予定)	奥 山 謙 二
辞 職 (施設課建築第二係長)	(大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構施設部 建築課建築第三係長採用予定) 若 林 賢 一
辞 職 (施設課電気係長)	(大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構施設部 設備課電気第三係長採用予定) 木 村 伸
辞 職 (附属図書館雑誌情報係長)(国立大学法人一橋大学附属図書館情報推進課 コンテンツ係長採用予定)	林 哲 也
辞 職 (会計課管財係)(独立行政法人大学評価・学位授与機構管理部総務課企画第二係採用予定)	大 跡 尚 美
辞 職 (施設課建築第一係)(国立大学法人群馬大学施設運営部施設管理課第二管理係採用予定)	松 本 吉 弘
辞 職 (企画広報室運営企画係)(独立行政法人日本学生支援機構企画部調査研究課 調査企画係採用予定)	小 林 こずえ
辞 職 (企画広報室情報企画係)(大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立情報学研究所管理部総務課法規評価係主任採用予定)	橋 本 渉
辞 職 (附属図書館雑誌情報係)(国立大学法人東京大学情報基盤センター図書館情報掛採用予定)	加 藤 さつき

平成16年4月1日発令 (事務系職員)

(採用・昇任・配置換等)

会計課長	(静岡大学経理部主計課長) 篠 山 公 郎
企画広報室長	(京都工芸繊維大学研究協力課長) 坂 本 長 生
学務部教務課長	(山形大学学務部教務課長) 加 賀 良 明
施設課課長補佐	(施設課専門員) 宮 本 竹 男
学務部学生課課長補佐(再雇用)	(学務部学生課課長補佐) 鈴木 邦 叔
企画広報室専門員心得(兼務)	(企画広報室情報企画係長) 今 井 健 二
総務課秘書係長	(国立情報学研究所管理部総務課総務係長) 涌 井 隆
会計課財務分析係長	(会計課管財係長) 小 林 浩
会計課用度係長	(会計課経理係長) 富 田 章
会計課経理係長	(会計課出納係主任) 細 谷 晶 夫
施設課施設企画係長	(施設課企画係長) 柊 沢 和 重
施設課施設管理係長	(会計課出納係長) 門 平 茂

施設課施設計画係長	(施設課建築第一係長)	田 代 正 浩
施設課環境整備係長	(東京工業高等専門学校会計課施設係長)	山 上 幹 夫
施設課環境設備係長	(施設課機械係長)	塩 沢 道 保
研究協力課総務係長	(研究協力課研究協力第一係長)	名 倉 武二郎
研究協力課研究協力係長	(大学評価・学位授与機構評価事業部評価第3課研究評価第4係長)	山 口 登 之
研究協力課全国共同利用係長	(研究協力課総務係長)	田 中 鉄 哉
附属図書館雑誌情報係長	(附属図書館図書情報係主任)	須 郷 知 子
施設課施設企画係主任	(施設課企画係主任)	近 藤 晴 彦
企画広報室情報企画係主任	(会計課用度係主任)	萩 原 啓 一
会計課総務係	(新規採用)	室 谷 可奈子
会計課経理係	(学務部留学生課留学生日本語教育センター係)	橋 本 紀世子
企画広報室運営企画係	((財)日本国際教育協会国際研究交流大学村東京国際交流館(事業担当))	森 朴 憲 治
附属図書館図書情報係	(一橋大学附属図書館情報サービス課企画係)	吉 田 恵 理
附属図書館資料サービス係	(東京大学分子細胞生物学研究所)	坂 牧 一 博
事務局付事務職員	(学務部留学生課留学生日本語教育センター係調理師)	碓 井 春 男
事務局付事務職員	(学務部留学生課留学生日本語教育センター係調理師)	加 藤 泰 郎
学務部留学生課留学生教育係	(新規採用(任期付))	系 井 志 帆

(任期：平成16年4月1日～平成16年7月31日)

(勤務命令)

会計課経理係	(会計課出納係)	富 井 理 恵
会計課用度係	(会計課総務係)	赤 星 孝 紀
施設課環境整備係	(施設課電気係)	池 田 健太郎
研究協力課研究協力係	(研究協力課総務係)	三 浦 吉 永
研究協力課総務係	(研究協力課研究協力第二係)	福 田 華 恵
研究協力課全国共同利用係	(研究協力課研究協力第一係)	高 坂 香
附属図書館雑誌情報係	(附属図書館資料サービス係)	千 葉 亜紀子

平成16年6月1日発令 (教育系職員)

大学院地域文化研究科助教授	(外国語学部助教授)	小笠原 欣 幸
---------------	------------	---------

平成16年6月30日発令 (事務系職員)

辞 職	(事務局長)	小 谷 正 己
-----	--------	---------

平成16年7月1日発令 (事務系職員)

事務局長	(独立行政法人国立青年の家国立大洲青年の家所長)	望 月 茂
学長特別補佐(兼務)	(事務局長)	望 月 茂
内部監査室長(兼務)	(事務局長)	望 月 茂

平成16年7月1日発令 (経営協議会委員)

経営協議会委員	(事務局長)	望 月 茂
---------	--------	-------

特任外国語教員の異動

職 名・所 属	氏 名	国 籍	招へい期間	備 考
外国語学部 欧米第一課程 客員助教授（英語）	スチュアート・アリソン・メアリー	連合王国	16 .4 .1 ~ 18 .3 .31	ベック・トマス・エミールの後任
外国語学部 欧米第一課程 客員助教授（ドイツ語）	ミールケ・フランク・ペーター	ドイツ連邦共和国	16 .4 .1 ~ 18 .3 .31	ビューカー・シェテラの後任
外国語学部 欧米第二課程 客員助教授（イタリア語）	スリアン・マヌエラ	イタリア共和国	16 .4 .1 ~ 18 .3 .31	ベルゴンズィ・シルヴィアの後任
外国語学部 欧米第二課程 客員助教授（スペイン語）	ホルヘ・デ・サンデ・マリア・デル・マル	スペイン	16 .4 .1 ~ 18 .3 .31	タニ・モラターヤ・ルミの後任
外国語学部 欧米第二課程 客員助教授（ポルトガル語）	シュナイデル・アルベルト・ルイス	ブラジル連邦共和国	16 .4 .1 ~ 18 .3 .31	オリベイラ・ロナルド・ポリートデの後任
外国語学部 ロシア・東欧課程 客員助教授（ポーランド語）	ドゥーダ・ヘンリク・ヤン	ポーランド共和国	16 .4 .1 ~ 18 .3 .31	シェラツカ＝バジユル・ボジェナ・ヤニナの後任
外国語学部 東アジア課程 客員助教授（朝鮮語）	李 恩卿	大韓民国	16 .4 .1 ~ 18 .3 .31	申 明直の後任
外国語学部 東南アジア課程 客員助教授（インドネシア語）	スディピョ	インドネシア共和国	16 .4 .1 ~ 18 .3 .31	アリヤントの後任
外国語学部 東南アジア課程 客員助教授（カンボジア語）	バン・ソバタナ	カンボジア王国	16 .4 .1 ~ 18 .3 .31	カエブ・ソクンティアロアトの後任

外国人研究員の異動

職 名・所 属	氏 名	国 籍	招へい期間	備 考
アジア・アフリカ言語文化研究所 比較言語文化論研究部門	ゲルナー・デヴィッド	イギリス	15 .9 .2 ~ 16 .7 .19	15 .9 .2 ~ 16 .7 .20 の期間変更

学 事

アジア・アフリカ言語文化研究所外国人フェローの受入れについて

研究者氏名	国 籍	受入れ教員	研 究 課 題	受 入 れ 期 間
Ho Ngoc Hai	ベトナム	栗 原 浩 英	日本の中小企業における人員管理体制の特質	2004 .2 .9 ~ 2004 .3 .9
SANGI, Vladimir Mikhajlovich	ロ シ ア	呉 人 徳 司	ニブフ語民話資料に関する共同研究	2004 .2 .9 ~ 2004 .4 .8
ROBERTS-KOHNO Rosalind Ruth	アメリカ合衆国	梶 茂 樹	バンツ系諸語の声調の比較・対照研究	2004 .3 .1 ~ 2005 .1 .31
Brenzinger, Matthias	ド イ ツ	梶 茂 樹	危機言語の理論的研究	2004 .7 .1 ~ 2004 .7 .9

私学研修員の受入状況について

氏 名	所属・職名	研 究 課 題 名	受入部局等	研 究 機 関
平 山 篤 子	帝塚山大学・教授	アジアにおけるイスパニア	大学院地域文化研究科・立石博高	平成16年4月1日～平成17年3月31日

外部資金等の受入状況について

1．研究拠点形成費補助金（21世紀COEプログラム）

氏 名	所属・職名	研 究 課 題 名	学 問 分 野	金額(千円)
川 口 裕 司	大学院・教授	言語運用を基盤とする言語情報学拠点	人文科学	98,000
藤 井 毅	大学院・教授	史資料ハブ地域文化研究拠点	学際、複合、新領域	123,000

2．科学研究費補助金（科学研究費）

氏 名	所属・職名	研 究 課 題 名	学 問 分 野	金額(千円)
Peri Bhaskararao	AA研・教授	アジア諸字コーパスに基づく文字情報学の創成	特別推進研究	130,000
内 堀 基 光	AA研・教授	象徴資源と生態資源への人類学的アプローチ	特定領域研究	22,100
小 川 了	AA研・教授	小生産物（商品）資源の流通と消費	特定領域研究	11,200
C. Daniels	AA研・教授	知識資源の共有と秘匿	特定領域研究	11,000
中 見 立 夫	AA研・教授	中国清朝・民国時代の北京等都市における非漢語出版文化に関する社会史的研究	特定領域研究	1,400
和 田 忠 彦	外国語学部・教授	ポスト・グローバル化時代の欧米ユーラシア文化にみる基範と越境に関する総合的研究	基盤研究（A）	14,430
中 野 敏 男	外国語学部・教授	変容する戦後東アジアの時空間 - 戦後／冷戦後の文化と社会	基盤研究（A）	10,790
小 川 英 文	外国語学部・助教授	北部ルソン島ラロ貝塚群の発掘調査 - 先史狩猟採集社会と農耕社会の相互関係の解明	基盤研究（A）	9,880
藤 田 進	外国語学部・教授	グローバル化する世界における原理主義的思想・運動の多角的研究	基盤研究（A）	7,410
藤 井 守 男	外国語学部・教授	古典期ペルシア語神秘主義テキストのデータベース化による文体論的研究	基盤研究（B）	5,500
渡 邊 啓 貴	外国語学部・教授	「安全保障共同性」という視覚からの冷戦後の米欧関係の研究	基盤研究（B）	4,800
佐 野 洋	外国語学部・教授	全電子化検定済み教科書データの解析と大規模日本語コーパスの構築	基盤研究（B）	4,600
宇佐美 まゆみ	外国語学部・教授	談話研究と日本語教育の有機統合のための基礎的研究とマルチメディア教材の試作	基盤研究（B）	3,400

氏 名	所属・職名	研 究 課 題 名	学 問 分 野	金額(千円)
吉 田 ゆり子	外国語学部・教授	地域特性の歴史的形成に関する基盤的研究	基盤研究(Ｂ)	3,100
川 口 裕 司	外国語学部・教授	インターネット技術を活用したマルチリンガル言語運用教育システムと教育手法の研究	基盤研究(Ｂ)	2,700
中 川 裕	外国語学部・助教授	コエ語族の知覚動詞と関連語彙における多義性と意味拡張	基盤研究(Ｂ)	2,600
高 島 英 幸	外国語学部・教授	中学生の英語学力調査：英語の文構造把握力の観点から	基盤研究(Ｂ)	1,800
浦 田 和 幸	外国語学部・助教授	中世西欧文学の「間テキスト性」に関する文献学的・言語学的研究	基盤研究(Ｂ)	1,800
高 橋 作太郎	外国語学部・教授	ESP教材の提供を目指した英語e-Learningの研究開発	基盤研究(Ｃ)	1,900
馬 場 彰	外国語学部・教授	教材制御の枠組みに基づく英語e-Learningの研究開発	基盤研究(Ｃ)	1,800
荒 このみ	外国語学部・教授	20世紀前半の大西洋間文化交流とパリのアフリカン・アメリカンに関する文化史的考察	基盤研究(Ｃ)	1,400
井 上 史 雄	外国語学部・教授	日本海新方言の地理的社会的動態の研究	基盤研究(Ｃ)	1,400
新 井 政 美	外国語学部・教授	トルコにおける近代化と文学との相互関係についての基礎的研究	基盤研究(Ｃ)	1,300
谷 川 道 子	外国語学部・教授	ドイツ演劇を中心とした現代表象文化の変容に関する研究	基盤研究(Ｃ)	1,200
八 木 久美子	外国語学部・教授	二十世紀後半のアラブ世界におけるイスラム教徒の「他者／自己」像の形成とその変容	基盤研究(Ｃ)	1,200
鈴 木 茂	外国語学部・助教授	ブラジルにおける「公定多文化主義」と歴史意識の変容	基盤研究(Ｃ)	1,100
富 盛 伸 夫	外国語学部・教授	多言語併用状況におけるスイス・ロマンシュ語統語構造の動態的研究	基盤研究(Ｃ)	1,000
亀 山 郁 夫	外国語学部・教授	スターリン時代の文化政策における検閲システムをめぐる歴史的研究	基盤研究(Ｃ)	800
岩 崎 務	外国語学部・助教授	「家郷喪失者」の観点による古代ローマ詩比較研究	基盤研究(Ｃ)	800
今 井 昭 夫	外国語学部・助教授	ベトナム戦争後のベトナムにおける「戦争の記憶」の総合的研究	基盤研究(Ｃ)	800
西 永 良 成	外国語学部・教授	フランスにおける「外国語」文学の成立理由とその現状	基盤研究(Ｃ)	700
鈴 木 聡	外国語学部・教授	1920年代におけるイングランド文化・アイルランド文化全般の社会思想史的考察	基盤研究(Ｃ)	600
加 藤 雄 二	外国語学部・講師	アメリカ文学の比較文化論的研究	基盤研究(Ｃ)	600

氏 名	所属・職名	研 究 課 題 名	学 問 分 野	金額(千円)
水 林 章	外国語学部・教授	フランス近世・近代文学における歴史的断絶の表現(シャトーブリアンを中心に)	基盤研究(C)	600
黒 沢 直 俊	外国語学部・教授	中世ポルトガル語散文の形成への古仏語の影響に関するパソコンを用いた文献学的研究	基盤研究(C)	500
山 口 裕 之	外国語学部・助教授	ベンヤミンのアレゴリー的思想とメディア理論の接合をめぐる研究	基盤研究(C)	500
宇 戸 清 治	外国語学部・教授	1980年代のタイ映画に表象された大衆文化の変容の研究	基盤研究(C)	500
武 田 千 香	外国語学部・助教授	マシャード・デ・アシスと夏目漱石～対蹠地の同時代作家の近代化に対する共通意識～	基盤研究(C)	400
降 幡 正 志	外国語学部・講師	音響分析に基づくインドネシア語のアクセント・イントネーション研究	若手研究(B)	1,500
上 田 広 美	外国語学部・助教授	日本語—カンボジア語辞典検索のための補正システムの構築	若手研究(B)	1,200
吉 枝 聡 子	外国語学部・講師	ゴジャール・ワヒー語の調査研究 - 基礎語彙および民俗・民族誌資料の収集と分析	若手研究(B)	1,200
海 野 多 枝	外国語学部・助教授	ボランティアによる日本語支援ネットワークのエスノグラフィー研究	若手研究(B)	1,100
若 松 邦 弘	外国語学部・助教授	90年代イギリスの政治システム変容に関する研究	若手研究(B)	1,000
新 熊 隆 嘉	外国語学部・助教授	セカンドベスト下での各種廃棄物処理・リサイクル政策の比較分析	若手研究(B)	900
趙 義 成	外国語学部・講師	中期朝鮮語の単語結合に関する研究およびそのためのKWIC索引形成	若手研究(B)	700
倉 石 一 郎	外国語学部・助教授	新制度学派的アプローチによるわが国人権教育30年の「逆説」に関する検討	若手研究(B)	600
中 川 裕	外国語学部・助教授	グイ・ブッシュマンの歌と子守ことばの音韻民族誌	萌芽研究	1,000
箕 浦 信 勝	外国語学部・講師	手話諸言語辞書の能記の統一的表記によるデジタルアーカイブ化と語彙の比較・対象研究	萌芽研究	1,000
望 月 源	外国語学部・講師	語感の認知モデルとコミュニケーションに与える影響に関する研究	萌芽研究	1,000
西 谷 修	大学院・教授	ネオ・リベラリズムと戦争の変貌	基盤研究(B)	2,700
南 潤 珍	大学院・助教授	日本語と韓国語の連語構造の対照分析に基づいた韓国語教材の開発に関する研究	基盤研究(C)	800
宮 崎 恒 二	AA研・教授	ボルネオ及びその周辺部における移民・出稼ぎに関する文化人類学的研究	基盤研究(A)	13,260
梶 茂 樹	AA研・教授	アジア・アフリカにおける多言語状況と生活文化の動態	基盤研究(A)	12,740

氏 名	所属・職名	研 究 課 題 名	学 問 分 野	金額(千円)
深 澤 秀 夫	AA研・助教授	地方独立制移行期マダガスカルにおける資源をめぐる戦略と不平等の比較研究	基盤研究(A)	12,090
石 井 溥	AA研・教授	海外学術調査・フィールドワークの手法に関する総合調査研究	基盤研究(A)	11,310
黒 木 英 充	AA研・助教授	新たな東地中海地域像の構築 - 民族・宗派対立と人間移動	基盤研究(A)	10,140
三 尾 裕 子	AA研・助教授	東南アジアにおける中国系住民の土着化・クレオール化についての人類的研究	基盤研究(A)	9,620
加賀谷 良 平	AA研・教授	未調査のバントゥ諸語および隣接諸言語の記述・比較研究	基盤研究(A)	9,230
芝 野 耕 司	AA研・教授	協調的ユビキタス多言語運用e-learnin環境の研究	基盤研究(A)	6,500
永 原 陽 子	AA研・助教授	「植民地責任」論からみる脱植民地化の比較歴史学的研究	基盤研究(B)	4,700
呉 人 徳 司	AA研・助教授	複統合性をめぐる北東シベリア・北アメリカ先住民言語の比較研究	基盤研究(B)	4,500
澤 田 英 夫	AA研・助教授	ビルマ地誌フォーラム - 企画・調査・試験的公開 -	基盤研究(B)	4,400
高 島 淳	AA研・教授	東南アジア研究のための多言語文書処理システムの開発	基盤研究(B)	3,800
飯 塚 正 人	AA研・助教授	1990年代半ば以降のイスラーム世界におけるジハード理論の変容と実践の研究	基盤研究(B)	3,800
眞 島 一 郎	AA研・助教授	仏領西アフリカの植民地統治をめぐる住民側の記憶とその文字化保存に向けた調査	基盤研究(B)	1,400
峰 岸 真 琴	AA研・教授	タイ東北部クワイ語の音声・音韻研究	基盤研究(C)	1,600
豊 島 正 之	AA研・助教授	キリシタン文献国字本総合データベースに基づく近世初期日本語用字規範の計量的研究	基盤研究(C)	1,300
栗 原 浩 英	AA研・教授	第二次世界大戦直後におけるソ連勢力圏の形成とスターリンの対外認識	基盤研究(C)	1,300
河 合 香 吏	AA研・助教授	東アフリカ牧畜社会における実践空間の認識と地図表象化：デジタル解析の応用	基盤研究(C)	1,100
床 呂 郁 哉	AA研・助教授	スーロー海域世界におけるサマ語系民族集団の移動と越境に関する文化人類学的研究	基盤研究(C)	1,000
中 山 俊 秀	AA研・助教授	ヌートカ語に関する未発表言語資料の分析・処理および公開	基盤研究(C)	800
伊 藤 智ゆき	AA研・助手	中期朝鮮語アクセント辞典作成	若手研究(B)	2,500
星 泉	AA研・助教授	電子化コーパスに基づくチベット語動詞データベースの構築	若手研究(B)	1,500

氏 名	所属・職名	研 究 課 題 名	学 問 分 野	金額(千円)
近 藤 信 彰	AA研・助教授	イランにおけるイスラーム法と都市社会	若手研究(B)	1,400
菊 澤 律 子	AA研・助教授	オーストロネシア諸語における代名詞の数の体系の歴史的発達経緯の解明	若手研究(B)	1,200
塩 原 朝 子	AA研・助手	ウダヤナ大学所蔵バリ語ロントラ文献の転写・翻訳およびデータベース形成	若手研究(B)	600
荒 川 慎太郎	AA研・助手	言語学・文献学的観点から見た西夏とチベットの相関についての基礎的研究	若手研究(B)	600
小 田 淳 一	AA研・助教授	民話研究におけるゲノム情報学の採用	萌芽研究	800
井 上 哲 文	保健管理センター・教授	新規IkappaBキナーゼ阻害薬による関節リウマチの病態解析とその治療への展開	基盤研究(C)	1,300
伊 東 祐 郎	留日センター・教授	留学生の日本語能力測定のためのテスト項目プールの構築	基盤研究(A)	14,560
藤 村 知 子	留日センター・助教授	e-Learningによる専門教育及び多文化理解をめざした日本語学習環境の開発	基盤研究(B)	3,900
町 田 宗 鳳	留日センター・教授	脳死・臓器移植に関する比較宗教学的的研究	基盤研究(B)	3,200
藤 森 弘 子	留日センター・助教授	外国・在外教育施設における日本語教育の現状と需要調査研究	基盤研究(B)	2,000
鈴 木 美 加	留日センター・助教授	日本語学習での文章読解時の意味処理過程の分析及び処理の自動化を促進する教材の開発	基盤研究(C)	2,100
土 屋 順 一	留日センター・助教授	二言語話者による日本語習得の実態に関する研究	基盤研究(C)	900
横 田 淳 子	留日センター・教授	教科学習につながる外国人児童用日本語指導教材および教授法の開発	基盤研究(C)	600
岡 田 昭 人	留日センター・助教授	新しい留学生教育プログラムの開発とその評価に関する研究	若手研究(B)	2,000
宮 城 徹	留日センター・助教授	文部科学省国費学部留学生の日本留学体験 - 大規模追跡調査のための基礎研究 -	萌芽研究	1,100

3. 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)

氏 名	所属・職名	研 究 課 題 名	指導教員等	金額(千円)
青 木 健	外国語学部・PD	インド・ゾロアスター教徒の思想形成 - イスラームの影響とパルスィーの発展 -	八尾師 誠	1,100
豊 崎 聡 子	外国語学部・PD	近代日本農村における医療制度の歴史分析 - 農村地域医療の成立過程 -	野 本 京 子	1,100
三 苫 利 幸	外国語学部・PD	マックス・ヴェーバー社会理論の批判的再構成と現代社会分析への展開	米 谷 匡 史	1,100

氏 名	所属・職名	研 究 課 題 名	指導教員等	金額(千円)
趙 慶 喜	外国語学部・PD	植民地朝鮮における対日協力・動員政策と朝鮮人知識人	米 谷 匡 史	1,000
井 上 さゆり	外国語学部・PD	ビルマ歌謡創作の営為: 18-19世紀における歌謡創作概念の分析を中心として	根 本 敬	800
割 田 聖 史	外国語学部・PD	19世紀「ドイツ領ポーランド」における国家・地域・ネイション	相 馬 保 夫	700
宇 都 弥 生	外国語学部・PD	ロシア近代化の過程における知的営為の一例としてのG.スコヴォーダーの宗教思想	亀 山 郁 夫	500
佐久間 寛	大学院・DC 2	セネガル＝ガンビア国境部農村地帯の生産・流過程に関する経済人類学的研究	真 島 一 郎	1,000
五十嵐 陽 介	大学院・DC 2	音韻論的知見に立脚したロシア語イントネーションの記述体系の構築	寺 崎 英 樹	900
宮 岡 真央子	大学院・DC 2	コミュニティ再生運動を通じた台湾原住民の生存戦略に関する文化人類学的研究	三 尾 裕 子	900
花 本 知 子	大学院・DC 2	アントニオ・タブッキを中心とした文学における複数言語性の研究	和 田 忠 彦	800
林 思 敏	大学院・DC 2	近代日本の南進政策 - 台湾総督府を中心に -	稲 田 雅 洋	500
青 柳 かおる	A A 研・PD	古典イスラーム神学・法学史 - テキストデータの分析を中心に -	飯 塚 正 人	800
児 玉 茂 昭	A A 研・PD	印欧祖語における名詞の母音交替とそれに関連する現象について	高 島 淳	700
阿 部 一 哉	COE・DC 2	Webリソースを利用したドイツ語の言語運用的規則体系の構築と応用	在 間 進	500
足 立 享 祐	COE・DC 2	植民地統治下の南アジアにおける公教育の形成と在地語媒体	藤 井 毅	500
Nang Mya Kay Khaing	外国語学部・外国人特別研究員	ミャンマーの農村部における経済構造の実態分析	斎 藤 照 子	1,200
Uyunbilig, B.	外国語学部・外国人特別研究員	17世紀前半の南モンゴル政治史の研究	二 木 博 史	600
Sudebilige, S.	AA研・外国人特別研究員	清朝末期内モンゴルの社会変動に関する研究	中 見 立 夫	1,200
Kari, E. E.	AA研・外国人特別研究員	デゲマ語の記述的研究	梶 茂 樹	200

4. 共同研究

氏 名	所属・職名	目 的	相 手 機 関	金額(千円)
田 島 信 元	外国語学部・教授	脳科学に基づく教育・学習におけるコミュニケーション理論の研究	(株)公文公教育研究所	420

5. 受託研究

氏 名	所属・職名	目 的	相 手 機 関	金額(千円)
根 岸 雅 史	外国語学部・教授	英語教育の評価フレームワークの研究	(株)ベネッセコーポレーション	500
石 井 溥	AA研・教授	人文学分野に関する学術動向及び学術振興方策に関する調査・研究	(独)日本学術振興会	13,500
黒 木 英 充	AA研・助教授	平和構築に向けた知の再編(地域研究による「人間の安全保障学」の構築)	(独)日本学術振興会	12,600

6. 寄附金

氏 名	所属・職名	目 的	助成機関等	金額(千円)
八尾師 誠	外国語学部・教授	アフガニスタン公文書館所蔵文字文化保存事業	(財)住友財団	2,000
吉 田 ゆり子	外国語学部・教授	海外出版助成	(財)サントリー文化財団	445
石 橋 可奈美	外国語学部・助教授	地球温暖化防止のための京都議定書における排出権取引についての各国の準備状況を比較検討し、それに基づく政策提言(特に産業界へ向けて)を行う研究	(財)日本生命財団	1,900
石 橋 可奈美	外国語学部・助教授	多様化する国際環境紛争への法的対応 - 司法的解決・準司法的解決の有効性の分析を通じて -	(財)平和中島財団	8,000
河 路 由 佳	外国語学部・助教授	教育研究目的	(国)東京農工大学留学生センター(移管分)	400
根 本 敬	AA研・助教授	日本占領期ビルマ(1942-45)に関する総合的歴史研究	(財)トヨタ財団	2,040

海 外 渡 航

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
池 端 雪 浦	学長	アフガニスタン国イスラム移行政権情報文化省との文字文化財整理・保存等に関する協定締結等（文化庁）	アフガニスタン	H16 .5 .1 ~ H16 .5 .7
在 間 進	副学長	韓国外国語大学50周年式典参加（韓国外国語大学）	韓国	H16 .4 .18 ~ H16 .4 .20
在 間 進	副学長	アッラーメ・タバターイ大学（テヘラン）と本学との大学間交流協定の調印のため（学長裁量経費）	イラン	H16 .5 .6 ~ H16 .5 .13

1 . 外国語学部

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
中 川 裕	助教授	コエ語現地調査に関する研究打合せ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	南アフリカ共和国	H16 .2 .11 ~ H16 .2 .21
小 川 英 文	助教授	出土遺物分析、及び研究打合せ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	フィリピン	H16 .2 .14 ~ H16 .2 .21
増 谷 英 樹	教授	科研に係る現地調査＜科学研究費補助金（東京外国語大学）＞	オーストリア、ウクライナ	H16 .2 .24 ~ H16 .3 .3
丹 羽 泉	助教授	国際宗教学・宗教史学会のプログラム委員として関係者と打合せ及び研究に必要な資料収集（自費）	韓国	H16 .2 .26 ~ H16 .3 .2
山 下 美知子	助教授	フィリピン大学表敬訪問、公演、学生との交流（自費）	フィリピン	H16 .2 .27 ~ H16 .3 .11
川 上 茂 信	助教授	スペイン語業界視察プログラムに参加する。（スペイン語促進協会）	スペイン	H16 .2 .28 ~ H16 .3 .8
林 俊 成	講師	国際会議出席のため（在外研究員等旅費）	アメリカ合衆国	H16 .2 .28 ~ H16 .3 .8
菊 池 陽 子	講師	基盤研究、調査のため＜科学研究費補助金（早稲田大学）＞	ラオス	H16 .3 .2 ~ H16 .3 .10
中 野 敏 男	教授	淑明女子大学にて研究打合せ会議出席、資料調査＜科学研究費補助金（東京外国語大学）＞	韓国	H16 .3 .5 ~ H16 .3 .10
望 月 圭 子	助教授	台湾中央研究院言語学研究所及び台湾国立清華大学言語学研究所において、研究者との交流及び資料収集を行う（自費）	台湾	H16 .3 .13 ~ H16 .3 .23
左右田 直 規	講師	マレーシア総選挙の調査と資料収集（自費）	マレーシア	H16 .3 .13 ~ H16 .3 .25
若 松 邦 弘	助教授	ローカル・ガバナンスの変容に関するインタビューと資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	イギリス	H16 .3 .13 ~ H16 .3 .27
宇佐美 まゆみ	教授	カイロ大学、アインシャムス大学等で授業見学、談話データ収集、研究打合せ、研究会における講演 他＜科学研究費補助金（東京外国語大学）＞	エジプト、イタリア	H16 .3 .13 ~ H16 .3 .29

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
小 泉 順 子	助教授	科研プロジェクトに関する資料調査及び研究者との意見交換＜科学研究費補助金（東京外国語大学）＞	タイ	H16 .3 .14～H16 .3 .21
小 川 英 文	助教授	ラロ貝塚群出土遺物分析（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	フィリピン	H16 .3 .15～H16 .3 .28
風 間 伸次郎	助教授	エウエン語、ナーナイ語の現地調査を行う。（自費）	ロシア	H16 .3 .15～H16 .4 .2
井 尻 秀 憲	教授	「台湾の総統選挙と台湾海峡の安全保障」と題する国際会議に出席・報告し、専門家と意見交換（財団法人中華欧亜基金会）	台湾	H16 .3 .16～H16 .3 .20
荒 このみ	教授	1920年代のフランスにおけるアメリカ文化の受容に関する調査・資料収集（自費）	フランス	H16 .3 .17～H16 .3 .31
小笠原 欣 幸	助教授	2004年3月20日投票の台湾の総統選挙に関する資料収集および分析（自費）	台湾	H16 .3 .18～H16 .3 .24
林 俊 成	講師	国際会議への参加及び研究打合せ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	台湾	H16 .3 .20～H16 .3 .31
田 島 陽 一	助教授	資料調査のため（在外研究員等旅費）	イギリス	H16 .3 .21～H16 .3 .30
佐 野 洋	助教授	アジア自然言語処理連盟第1回会議及びシンポジウム出席のため（在外研究員等旅費）	中国	H16 .3 .23～H16 .3 .26
二 木 博 史	教授	17～19世紀のモンゴル史の資料収集＜科学研究費補助金（東京外国語大学）＞	台湾	H16 .3 .23～H16 .3 .30
渡 邊 啓 貴	教授	コソヴォ紛争後の欧州国際政治の新潮流に関する研究に関する現地聞き取り調査と資料収集（科学研究費補助金 静岡県立大学）	フランス	H16 .3 .23～H16 .3 .31
中 澤 英 彦	教授	言語調査、文献・資料収集のため（科学研究費補助金 平成国際大学）	ウクライナ	H16 .3 .23～H16 .3 .31
亀 山 郁 夫	教授	国際シンポジウム参加及び報告の為＜21COE（東京外国語大学）＞	イギリス	H16 .3 .25～H16 .3 .30
和 田 忠 彦	教授	ボローニャ大学大学院高等人文科学研究院のセミナーにて講義及び研究調査（自費及びボローニャ大学大学院高等人文科学研究院）	イタリア	H16 .3 .28～H16 .4 .9
八 木 久美子	助教授	現地の研究者と意見交換を行うとともに、研究資料の収集を行う。（自費）	エジプト	H16 .3 .29～H16 .4 .6
高 垣 敏 博	教授	スペイン語形態・統語論に関する研究（在外研究員等旅費）	スペイン	H16 .3 .30～H16 .9 .24
杉 浦 勉	教授	ニューヨーク市で開催される映画祭への出席及び展示企画の見学、調査を通じてコミュニティ・アートにおけるラティノの実態を調査する。（自費）	アメリカ合衆国	H16 .4 .1～H16 .4 .6

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
宇佐美 まゆみ	教授	研究事前調査、資料情報収集、学会参加（議長・口答発表）（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）、シーラーズ大学にて「Webを利用した外国語教育」に関する実態調査、情報収集を行う。（自費）	イラン	H16.4.21～H16.5.4
西立野 園 子	教授	欧州地域諸大学との学術交流促進等のため（EUIJ）	イタリア、ベルギー、オランダ	H16.4.25～H16.5.2
石 橋 可奈美	助教授	国際環境法について研究者・実務家と研究交流を行う。また図書館で資料収集を行う。（寄附金：日本生命財団）	イギリス	H16.4.25～H16.5.6
米 谷 匡 史	助教授	「研究空間スコナノモ」セッションに参加、研究者との討論及び資料収集を行う。（研究空間スコナノモ（韓国））	韓国	H16.4.30～H16.5.5
望 月 圭 子	教授	国立精華大学言語学研究所で講演、研究者との交流、資料収集を行う。（自費）	台湾	H16.4.30～H16.5.12
二 木 博 史	教授	国際会議への出席と資料のマイクロ化に関する協議のため（21COE＜東京外国語大学＞）	中国、モンゴル	H16.4.30～H16.5.12
八尾師 誠	教授	アフガニスタン国イスラム移行政権情報文化省との文字文化財整理・保存等に関する協定締結等（文化庁）	アフガニスタン	H16.5.1～H16.5.6
八尾師 誠	教授	アッラーメ・タバターイ大学（テヘラン）と本学との大学間交流協定の調印および相手側大学の実情視察（自費）	イラン	H16.5.7～H16.5.17
吉 枝 聡 子	講師	ゾロアスター教碑文調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	中国	H16.5.22～H16.5.30
樋 口 靖	教授	新竹師範学院で開かれる「語言文献興調査学術研究舎」において論文発表する（自費）	台湾	H16.5.27～H16.5.29
李 恩 卿	客員助教授	韓国語教育のための資料収集（自費）	韓国	H16.5.28～H16.5.30
渡 邊 啓 貴	教授	EUシンポジウム出席及び資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	フランス、ベルギー	H16.6.2～H16.6.10
海 野 多 枝	助教授	国際学会参加（21世紀COE＜東京外国語大学＞）	中国	H16.6.13～H16.6.16
和 田 忠 彦	教授	ペトラルカ生誕700年記念国際シンポジウムの発表を行う。（ペトラルカ生誕700年記念委員会）	イタリア	H16.6.17～H16.6.23
樋 口 靖	教授	南台科技大学主催「2004語文教育国際学術研究会」で論文を発表し、討論に参加及び中央図書館台湾分館でピン南語資料の閲覧（南台科技大学外）	台湾	H16.6.18～H16.6.22
石 橋 可奈美	助教授	「多様化する国際環境紛争への法的対応」に関する研究打ち合わせ（寄附金：平和中島財団）	イギリス	H16.6.19～H16.6.29
林 俊 成	助教授	国際会議への参加（21COE＜東京外国語大学＞）	スイス	H16.6.20～H16.6.26
山 下 美知子	助教授	フォーラム参加（自費）	フィリピン	H16.6.23～H16.6.27

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
五十嵐 孔 一	講師	論文に必要な先行研究・論文を収集する。(自費)	韓国	H16 .6 .26 ~ H16 .7 .4
加 藤 雄 二	講師	第7回フランス・スコット・フィッツジェラルド学会への参加と研究発表(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	フランス	H16 .6 .26 ~ H16 .7 .4
立 石 博 高	教授	スペインおよびモロッコにおけるモリスコ・セファルディーム研究の現況および関連史資料の保存状況についての調査(21世紀COE<東京外国語大学>)	スペイン、モロッコ	H16 .7 .1 ~ H16 .7 .16
浦 田 和 幸	助教授	ヨーロッパ辞書学会に出席するため(自費)	フランス	H16 .7 .2 ~ H16 .7 .11
リウパルナ・スレーシュ・チャンドラ・アグラワール	客員教授	デリー大学における研究会に参加、授業教材収集、セミナー参加(自費)	インド	H16 .7 .15 ~ H16 .10 .3
李 恩 卿	助教授(特任)	韓国語教育のための資料収集(自費)	韓国	H16 .7 .18 ~ H16 .7 .21
吉 田 ゆり子	教授	イタリアにおける日本研究、日本関係資料の収集(21COE<東京外国語大学>)	イタリア	H16 .7 .20 ~ H16 .7 .26
ターヘリー・タンハー・ザフラー	客員教授	カリフォルニア大学バークレー校でのペルシア語セミナーに参加し指導方法の参考に、資料収集を行う(自費)	アメリカ合衆国	H16 .7 .22 ~ H16 .9 .23
ホモラーチュ・イジー	客員助教授	専門文献の調査、資料収集、研究打ち合わせ(自費)	チェコ共和国	H16 .7 .23 ~ H16 .9 .30
ジャミール・モイヌディーン	客員助教授	博士論文執筆のための資料収集、授業教材のための資料収集(自費)	パキスタン	H16 .7 .24 ~ H16 .9 .29
エルショルバギー・サルワ	客員教授	カイロ大学における外国の学生のアラビア語クラスに参加する。また授業のための資料収集を行う。(自費)	エジプト	H16 .7 .24 ~ H16 .10 .1
望 月 圭 子	教授	台湾中央研究院言語学研究所及び台湾国立清華大学言語学研究所において、研究者との交流及び資料収集を行う(自費)	台湾	H16 .7 .25 ~ H16 .8 .4
青 山 亨	教授	21世紀COEプログラム共催国際会議への出席のため(21COE<東京外国語大学>)、インドネシア現代文学ならびにインド文化表象に関する資料の収集を行う(自費)	インドネシア	H16 .7 .25 ~ H16 .8 .5
ピアンヌコチョン・ウイチャイ	客員教授	シーナカリンウィロット大学で来年の春期語学研修の内容打ち合わせ、資料収集(自費)	タイ	H16 .7 .25 ~ H16 .8 .8
李 恩 卿	助教授(特任)	韓国語教育のための資料収集、国際翻訳学会出席、韓国文法教育学会出席他(自費)	韓国	H16 .7 .26 ~ H16 .9 .20
シュナイデル・アルベルト・ルイス	助教授(特任)	資料収集、現状調査、研究者と意見交換(自費)	カナダ	H16 .7 .26 ~ H16 .9 .25
ホルヘ・デ・サンデ・マア・デルマル	助教授(特任)	授業のための資料収集(自費)	スペイン	H16 .7 .27 ~ H16 .9 .16

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
ズ デ イ ビ ヨ	助教授 (特任)	インドネシア語・インドネシア文学の講義に必要な教材資料収集および編集、ガジャマダ大学およびインドネシア語学文学研究所における資料収集および専門家との意見交換(自費)	インドネシア	H16.7.28～H16.9.29
滝川ニキパレッツ・ガリーナ	客員助教授	講義のための資料収集、「スラヴ文化研究」に論文掲載、授業向上のため(自費)	ロシア、スペイン	H16.7.29～H16.9.29
金 井 光太郎	教授	18世紀アメリカ史の資料文献収集(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	アメリカ合衆国	H16.7.30～H16.8.31
吉 枝 聡 子	講師	研究連絡・資料収集およびワヒー語に関する現地調査(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	パキスタン	H16.7.30～H16.9.27
チェリ・バフリエ	客員助教授	イスタンブール市立図書館にて資料調査、トルコ語教育機関を訪問し教材収集(自費)	トルコ	H16.7.31～H16.9.21
フレバータル・ラマスレン	客員教授	モンゴル文学、モンゴル語、モンゴル古典文学に関する資料調査、分析を行う(自費)	モンゴル	H16.7.31～H16.9.29
スリアノ・マヌエラ	助教授 (特任)	授業のための資料収集、伊日研究会で発表(自費)	イタリア	H16.7.31～H16.9.30
左右田 直 規	講師	第4回国際マレーシア研究会議への出席と資料・教材収集(自費)	マレーシア	H16.8.1～H16.8.11
ルーセル・フランソワ	客員助教授	フランス語教授法に関する資料、および教材を収集、教科書に必要な資料の収集(自費)	フランス	H16.8.1～H16.8.27

2. 大学院地域文化研究科

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
中 山 智香子	助教授	ヨーロッパ経済思想史学会での報告、研究交流(自費)	イタリア	H16.2.25～H16.3.1
孫 歌	助教授	日中歴史研究者、社会学研究者との間にシンポジウムを開催する。また資料収集を行う(中国社会科学院、自費)	中国	H16.3.8～H16.3.27
西 谷 修	教授	科研プロジェクトに係る研究打合せ、調査・研究(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	フランス、ドイツ	H16.3.17～H16.3.31
蕭 幸 君	助手	資料収集、調査(自費)	台湾	H16.3.16～H16.3.22
孫 歌	助教授	資料収集及び研修交流(自費及び台湾交通大学)	台湾	H16.4.25～H16.5.11
西 谷 修	教授	「フランス思想のアジアにおける展開」をめぐる国際会議出席(台湾淡江大学)	台湾	H16.7.4～H16.7.8
中 山 智香子	助教授	FTA分析の現地共同研究機関候補との協議及び契約交渉(ジェトロ・アジア経済研究所)	中国、ベトナム	H16.7.22～H16.7.28

3. アジア・アフリカ言語文化研究所

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
栗 原 浩 英	教授	ラオスの経済発展における東西回廊の役割に関する調査研究（科学研究費補助金＜早稲田大学＞）	タイ、ラオス	H16.2.1～H16.2.9
梶 茂 樹	教授	研究打合せ及び資料収集（産学連携等研究費）	台湾	H16.2.2～H16.2.6
菊 澤 律 子	助教授	パシフィック・コレクションにおけるオーストロネシア諸語の代名詞に関する資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	アメリカ合衆国（ハワイ）	H16.2.5～H16.2.12
近 藤 信 彰	助教授	ジハード及びシーア派関係資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	イラン	H16.2.9～H16.3.1
羽 田 亨 一	教授	ペルシア語写本調査、写本のデジカメによる撮影、写本研究に関する情報収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	イラン、パキスタン	H16.2.9～H16.3.8
根 本 敬	助教授	ビルマ近現代史に関する研究開発動向の調査（文部科学省在外研究員等旅費：海外研究開発動向調査等に係る派遣旅費）	イギリス	H16.2.12～H16.3.9
荒 川 慎太郎	助手	研究プロジェクト4-1に関する西夏文書調査及び研究打合せのため（総合地球環境学研究所）	ロシア、フィンランド	H16.2.13～H16.2.23
加賀谷 良 平	教授	言語調査及び研究情報交換（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	タンザニア	H16.2.14～H16.2.29
塩 原 朝 子	助手	科研プロジェクトに係る資料収集、研究打合せ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	インドネシア	H16.2.15～H16.3.13
中 見 立 夫	教授	科研の実施に伴う文献・史料調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	中国	H16.2.17～H16.2.23
栗 原 浩 英	教授	東西回廊におけるライチャウの位置に関する調査研究（科学研究費補助金＜早稲田大学＞）	ベトナム	H16.2.17～H16.2.28
菊 澤 律 子	助教授	マダガスカル語書方言記述に関する資料収集及び研究打合せ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	フランス	H16.2.20～H16.3.20
眞 島 一 郎	助教授	脱植民地期から独立期にかけての住民側の記憶をめぐる聞き取り調査他（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	フランス、コートディボワール	H16.2.21～H16.3.6
新 谷 忠 彦	教授	日タイ共同研究プロジェクト「Human-Chicken Multi-Relationships Research Project」の準備会議および調査地予備調査（産学連携等研究費）	タイ	H16.2.22～H16.2.29
床 呂 郁 哉	助教授	スーロー海域世界における人の移動に関する資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	フィリピン、シンガポール	H16.2.22～H16.3.9
小 川 了	教授	「小生産物の流通と消費」に関する調査・資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	台湾、インドネシア	H16.2.25～H16.3.11
中 見 立 夫	教授	ヨーロッパ所在満州語文献の調査と研究のため（科学研究費補助金＜東北学院大学＞）	イギリス、イタリア	H16.2.27～H16.3.17
深 澤 秀 夫	助教授	科研プロジェクトに係る現地調査・資料収集・研究打合せ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	マダガスカル	H16.2.29～H16.3.22

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
芝 野 耕 司	教授	SOCIETY FOR INFORMATION TECHNOLOGY国際学会参加のため（在外研究員等旅費）	アメリカ合衆国	H16 .2 .29 ~ H16 .3 .7
飯 塚 正 人	助教授	シーア派ジハード理論の変容に関する聞き取り調査及び資料調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	バハレーン、アラブ首長国連邦	H16 .2 .29 ~ H16 .3 .8
西 井 涼 子	助教授	科研プロジェクトに係る現地調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	タイ	H16 .3 .1 ~ H16 .3 .9
黒 木 英 充	助教授	トルコ民族問題に関する資料調査（産学連携等研究費）	トルコ	H16 .3 .2 ~ H16 .3 .9
豊 島 正 之	助教授	文献調査、国際会議出席（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞等）	アメリカ合衆国、ブラジル	H16 .3 .3 ~ H16 .3 .16
TIRTOSUDARMO, Riwanto	客員研究員	国際ワークショップ参加のため（The Habibie Center）	インドネシア	H16 .3 .11 ~ H16 .3 .15
梶 茂 樹	教授	コロール周辺にて社会言語学的調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	パラオ	H16 .3 .11 ~ H16 .3 .16
FAUCHER, Carole	客員研究員	フィールド・ワークを行う。また国際会議に出席する。（自費及びAsian Research Institute of the National University of Singapore）	シンガポール、インドネシア	H16 .3 .13 ~ H16 .3 .31
中 見 立 夫	教授	科研の実施に伴う文献・資料調査及び打合せ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	アメリカ合衆国（ハワイ）	H16 .3 .20 ~ H16 .3 .26
内 堀 基 光	教授	現地研究者との打合せ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	マレーシア	H16 .3 .20 ~ H16 .3 .27
TIRTOSUDARMO, Riwanto	客員研究員	インドネシア大学大学院生に講演する。またワークショップに参加する（自費）	インドネシア	H16 .4 .11 ~ H16 .4 .24
豊 島 正 之	助教授	敦煌文献写本及びキリシタン文献閲覧と出版交渉、キリシタン文献及び関連文献（刊本・写本）閲覧と複製出版交渉（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	フランス、ポルトガル	H16 .4 .15 ~ H16 .4 .30
栗 原 浩 英	教授	ロシア東洋学の発展と国家対外政策との関連性に関する予備調査（自費）	ロシア	H16 .4 .17 ~ H16 .4 .26
新 谷 忠 彦	教授	ラーンナー語、クン語、ルー語文献の調査（自費）	タイ、ミャンマー	H16 .4 .18 ~ H16 .5 .3
中 谷 英 明	教授	Maison des Sciences de l'Hommeの館長の招待によりフランスの研究者と打合せを行う（自費）	フランス	H16 .4 .20 ~ H16 .5 .20
ペーリ・パース カ ラ ラ ー オ	教授	現地調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	インド	H16 .4 .25 ~ H16 .5 .2
根 本 敬	助教授	「日本占領下ビルマに関する総合的歴史研究」による海外調査（資料収集と聞き取り）委任経理金＜東京外国語大学＞	ミャンマー、タイ	H16 .4 .26 ~ H16 .5 .1
菊 澤 律 子	助教授	パシフィック・コレクションにおけるオーストロネシア諸語の代名詞に関する資料調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	オーストラリア	H16 .4 .26 ~ H16 .5 .9

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
床 呂 郁 哉	助教授	アジア海域世界に関する研究会出席ならびに国際労働移動に関する実地調査（自費）	中国	H16 .4 .28 ~ H16 .5 .1
床 呂 郁 哉	助教授	フィリピン政治文化の動態に関する実地調査（人社プロジェクト「人間の安全保障」＜東京外国語大学＞）	フィリピン	H16 .5 .5 ~ H16 .5 .16
GELLNER, David N.	客員研究員	ネパールの最新の社会情勢についての情報収集（自費）	ネパール	H16 .5 .14 ~ H16 .5 .31
小 田 淳 一	助教授	国際シンポジウム出席・報告及びアラブ部門研究者との打ち合わせ（国際交流基金等）	フランス	H16 .5 .21 ~ H16 .6 .5
小 川 了	教授	韓国精神文化研究院及び国立全北大学にて打ち合わせ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	韓国	H16 .5 .23 ~ H16 .5 .27
芝 野 耕 司	教授	ISO/IEC JTC 1/SC 32総会及びWG4会議に出席（社団法人情報処理学会情報規格調査会）	中国	H16 .5 .23 ~ H16 .5 .30
ダニエル・クリスチャン	教授	モン・クメールの資料収集等、知識資源の研究打ち合わせ及び資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	中国	H16 .5 .23 ~ H16 .7 .15
黒 木 英 充	助教授	国際シンポジウム出席及びオスマン時代法廷記録調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	レバノン、シリア	H16 .5 .27 ~ H16 .6 .11
豊 島 正 之	助教授	キリシタン文献原本調査及び敦煌本デジタル画像受領に関する打ち合わせ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	イタリア、パチカン、イギリス、フランス	H16 .5 .29 ~ H16 .6 .10
ペーリ・パース カララオ	教授	インド系文字のエンコードの調査、インド系文字のtext-to speechの調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	インド	H16 .5 .30 ~ H16 .7 .29
栗 原 浩 英	教授	第二次世界大戦直後のスターリンの対外認識に関する文献資料の閲覧及び当該テーマに関する資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	ロシア	H16 .6 .5 ~ H16 .6 .27
芝 野 耕 司	教授	ISO/IEC JTC 1/SC 2 総会及びWG2会議に出席（社団法人情報処理学会情報規格調査会）	カナダ	H16 .6 .22 ~ H16 .6 .27
菊 澤 律 子	助教授	言語学会研究発表、言語学ワークショップにおける研究発表、資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	オーストラリア、バヌアツ	H16 .6 .30 ~ H16 .7 .29
内 堀 基 光	教授	モンゴル国中央部の草原にて現地の遊牧民からの聞き取り調査及び国際シンポジウム出席（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	モンゴル	H16 .7 .3 ~ H16 .7 .10
呉 人 徳 司	助教授	言語類型論に関する研究打合せ、資料収集、モンゴル語の調査、資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	モンゴル	H16 .7 .5 ~ H16 .7 .10
荒 川 慎太郎	助手	ロシア所蔵未公開西夏語文献の閲覧・調査（科学研究費＜京都大学＞）	ロシア	H16 .7 .7 ~ H16 .7 .17
栗 原 浩 英	教授	インドシナ南部東西回廊に関する調査研究の打合せおよび資料収集（科学研究費補助金＜早稲田大学＞）	ベトナム	H16 .7 .11 ~ H16 .7 .19
豊 島 正 之	助教授	「宣教に伴う言語学」関連文献調査及び国際ポルトガル語学会研究発表、研究打ち合わせ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	ドイツ、ブラジル	H16 .7 .14 ~ H16 .7 .26

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
深 澤 秀 夫	助教授	研究者と情報交換および文書資料収集、小資源生産物者についての現地調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	マダガスカル	H16 .7 .14～H16 .8 .30
床 呂 郁 哉	助教授	アジア海域世界に関する資料収集・研究打合せ（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	フランス、オランダ、イギリス	H16 .7 .15～H16 .8 .19
小 川 了	教授	ジャカルタ、ジョグジャカルタ周辺、バンコク郊外およびチャンライにて小生産物調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	タイ、インドネシア	H16 .7 .18～H16 .7 .30
小 田 淳 一	助教授	多言語使用状況及び小商品の生産と流通に関する臨地調査他（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	レユニオン	H16 .7 .21～H16 .8 .21
宮 崎 恒 二	教授	研究拠点形成プログラムの共催する国際会議参加（21世紀C O E＜東京外国語大学＞）	インドネシア	H16 .7 .23～H16 .7 .26
中 見 立 夫	教授	「中華帝国と中央と周縁」実施に係わる史跡調査を行う（科学研究費補助金＜東北学院大学＞）	ロシア	H16 .7 .23～H16 .8 .6
加賀谷 良 平	教授	研究情報交換、言語調査／資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	ウガンダ、ケニア、タンザニア	H16 .7 .25～H16 .9 .27
町 田 和 彦	教授	故宮博物院図書館にてアジアの文字資料調査（委任経理金＜東京外国語大学＞）	台湾	H16 .7 .28～H16 .8 .2
豊 島 正 之	助教授	浅井・小川資料に関する版本の閲覧と複写物の取得、浅井調査地域の追跡調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	台湾	H16 .7 .29～H16 .8 .4
三 尾 裕 子	助教授	浅井・小川資料に関する版本の閲覧と複写物の取得、浅井調査地域の追跡調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	台湾	H16 .7 .29～H16 .8 .15
西 井 涼 子	助教授	南タイにおける知識資源に関する調査およびチェンマイ大学における研究発表（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	タイ	H16 .8 .1～H16 .8 .17

4 . 留学生日本語教育センター

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
町 田 宗 鳳	教授	国際仏教会議において意見発表及びヒンズー教関係の資料収集（インド政府文化省（招待）一部自費）	インド	H16 .2 .14～H16 .2 .22
柏 崎 雅 世	教授	外国・在外教育施設における日本語教育の現状と需要調査（科学研究費補助金 東京外国語大学）	ミャンマー	H16 .2 .21～H16 .2 .25
横 田 淳 子	教授	第二言語としての英語教育調査：教育者・研究者との意見交換及び教材資料収集（科学研究費補助金 東京外国語大学）	ニュージーランド	H16 .2 .22～H16 .2 .29

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
小 林 幸 江	教授	第二言語としての英語教育調査：教育者・研究者との意見交換及び教材資料収集（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	ニュージーランド	H16 .2 .22～H16 .2 .29
善如寺 俊 幸	助教授	現地日本語教育事情に関する視察及び情報交換、漢字学及び漢字教授法に関する資料収集（自費）	中国（香港、マカオ、広東省）	H16 .3 .9～H16 .4 .1
坂 本 恵	教授	マレーシアにおける日本への留学予定者に対する予備教育の状況の視察（自費）	マレーシア	H16 .3 .10～H16 .3 .13
伊 丹 千 恵	助教授	e-Learning教材開発の打ち合わせ及び修了生追跡調査（在外研究員等旅費＜教育改善推進費＞）	マレーシア、タイ	H16 .3 .10～H16 .3 .17
藤 村 知 子	助教授	e-Learning教材開発の打ち合わせ及び修了生追跡調査（在外研究員等旅費＜教育改善推進費＞）	マレーシア、タイ	H16 .3 .10～H16 .3 .17
谷 和 明	教授	フランス及びドイツにおける地域社会文化運動の調査（自費）	フランス、ドイツ	H16 .3 .14～H16 .3 .26
藤 森 弘 子	助教授	中国赴日本国留学生のための予備教育（文部科学省）	中国	H16 .3 .29～H16 .9 .8
町 田 宗 鳳	教授	仏教国ブータンにおける生命倫理の調査（科学研究費補助金＜東京外国語大学＞）	ブータン	H16 .4 .29～H16 .5 .6
楠 本 徹 也	助教授	日本語教科書出版に関する打ち合わせ及び現地日本語教育事情調査、資料収集（赴日留学生予備学校、一部自費）	中国	H16 .4 .29～H16 .5 .8
中 村 彰	助教授	カリフォルニア大学にて日本語及び理論言語学に関する研究についての討論、日本語教育関係の資料情報交換（自費）	アメリカ合衆国	H16 .7 .31～H16 .9 .6
甕 隆 博	助教授	マレーシア教育事情の現地調査・センター修了生との情報交換および現地の高校を訪問（自費）	マレーシア	H16 .7 .31～H16 .8 .6
善如寺 俊 幸	助教授	現地日本語教育事情視察、情報交換、漢字学及び漢字教授法に関する資料収集（自費）	中国（香港、マカオ、広東省）	H16 .8 .1～H16 .9 .3
土 屋 順 一	助教授	第17回日本語教育連絡会議に日本側事務局担当者として出席、現地事情視察、資料収集（自費）	トルコ、韓国	H16 .8 .1～H16 .8 .31

5 . 事務局

氏 名	所 属	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
土 井 健太郎	総務課	職員海外研修（在外研究員等旅費）	シンガポール	H16 .2 .9～H16 .2 .13
今 井 健 二	企画広報室	職員海外研修（在外研究員等旅費）	シンガポール	H16 .2 .9～H16 .2 .13
藤 崎 英 朗	企画広報室	職員海外研修（在外研究員等旅費）	シンガポール	H16 .2 .9～H16 .2 .13
三 浦 吉 永	研究協力課	職員海外研修（在外研究員等旅費）	イギリス	H16 .3 .18～H16 .3 .24
青 島 なな子	研究協力課	アフガニスタンとの合意書調印式のため（文化庁）	アフガニスタン	H16 .5 .1～H16 .5 .7

主 要 日 誌

月 日 曜	事 項
2月2日(月)	事務連絡会議
2月4日(水)	福利厚生施設管理運営委員会 学生委員会 外国語学部運営委員会 外国語学部教務委員会 保健管理センター運営委員会
2月5日(木)	評議会・将来計画検討委員会 留学生日本語教育センター教授会 アジア・アフリカ言語文化研究所企画 運営委員会
2月9日(月)	外国語学部教授会 外国語学部入学試験委員会
2月10日(火)	部局長等懇談会
2月12日(木)	私費外国人研究生(日本在住者)出願 期間(～2月16日迄) アジア・アフリカ言語文化研究所教授 会・所員会
2月16日(月)	大学院博士前期課程(追加募集)出願 期間(～2月17日迄) アジア・アフリカ言語文化研究所アサ バスカ・インディアンに関する国際会 議(～2月18日迄)
2月17日(火)	法人化準備室会議
2月18日(水)	大学院教授会 大学院協議会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士後期課程学務委員会 大学院博士後期・前期課程合同言語文 化コース委員会 大学院博士後期・前期課程合同地域研 究コース委員会 大学院博士後期課程A・A研大学院委 員会
2月19日(木)	大学院博士後期課程合格者発表 科目等履修生、研究生出願期間(～2 月20日迄) 三水会(於:府中の森芸術劇場)
2月20日(金)	新国立大学協会(仮称)設立準備委員 会(於:学士会館分館) 学部将来計画検討委員会
2月24日(火)	国立大学協会理事会(於:東京ガーデ ンパレス)
2月25日(水)	外国語学部前期日程入学試験
2月26日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所企画 運営委員会
2月27日(金)	私費外国人研究生選考試験
2月28日(土)	ネパールの社会政治動態に関するワー クショップ(～2月29日迄)

3月1日(月)	外国語学部日本課程(外国人留学生) 入学試験 国立大学等施設担当部課長連絡会議 (於:東京大学)
3月2日(火)	TOEIC-IP試験
3月3日(水)	留学生委員会 外国語学部運営委員会
3月4日(木)	外国語学部教授会 外国語学部入学試験委員会 外国語学部教務委員会 留学生日本語教育センター教授会
3月7日(日)	留学生スキー教室(～3月10日迄 於:北志賀竜王)
3月8日(月)	外国語学部前期日程入学試験合格発表 外国語学部日本課程(外国人留学生) 入学試験合格発表 大学院博士前期課程(追加募集)筆答 試験 多摩地区国立大学等事務局長等懇談会 (於:一橋大学)
3月9日(火)	大学院博士前期課程(追加募集)口述 試験 部局長等懇談会 情報処理センター運営委員会
3月10日(水)	事務連絡会議 学生委員会 外国語学部教務委員会
3月11日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授 会・所員会
3月12日(金)	外国語学部後期日程入学試験 国際交流委員会 外国語学部教授会 学部将来計画検討委員会
3月14日(日)	外国語学部前期日程合格者入学手続 (～3月15日迄)
3月15日(月)	教員研修留学生、研究生、特別聴講学 生修了式
3月16日(火)	外国語学部日本課程(外国人留学生) 科目等履修生、研究生、大学院後期課 程入学手続(～3月17日迄) 法人化準備室会議
3月18日(木)	大学院教授会 大学院協議会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士前期課程言語文化コース委 員会 大学院博士前期課程地域研究コース委 員会 大学院博士後期課程学務委員会 外国語学部論集委員会
3月19日(金)	私費外国人研究生(日本在住者)合格 者発表
3月22日(月)	大学院博士前期課程(追加募集)合格

	発表 外国語学部教授会 外国語学部入学試験委員会 外国語学部教務委員会 図書館委員会		
3月23日(火)	外国語学部後期日程入学試験合格発表 事務連絡会議	4月18日(日)	韓国外国語大学校50周年記念式典(～ 4月20日迄 於：韓国)
3月24日(水)	評議会・将来計画検討委員会	4月20日(火)	役員会 大学運営会議
3月26日(金)	卒業式及び学位記授与式(於：府中の 森芸術劇場) 外国語学部後期日程、大学院博士前期 課程(追加募集) 研究生合格者入学手 続(～3月27日迄)	4月22日(木)	EU Institute in Japan 4大学コンソー シアム協定調印式(於：一橋大学) アジア・アフリカ言語文化研究所企画 運営委員会
3月29日(月)	私費外国人研究生入学手續(～3月30 日迄)	4月27日(火)	役員会 教育研究評議会
3月30日(火)	東京女子大学と教育・研究交流に関す る協定締結	4月28日(水)	大学院教授会 大学院協議会 学生委員会 外国語学部教務委員会
3月31日(水)	辞令交付 永年勤続退職者表彰式	5月1日(土)	アフガニスタン情報文化省と合意書締 結(～5月7日迄 於：アフガニスタ ン)
4月1日(木)	辞令交付 国立大学法人発足式 役員会 教育研究協議会	5月6日(木)	アッラーメ・タバータバーイー大学と 合意書締結(～5月13日迄 於：イラ ン)
4月5日(月)	留学生日本語教育センター教授会 アジア・アフリカ言語文化研究所企画 運営委員会	5月10日(月)	事務連絡会議
4月6日(火)	役員会 留学生日本語教育センター REX研修 開講式	5月11日(火)	役員会 四大学学長懇談会(於：如水会館)
4月7日(水)	留学生日本語教育センター入学式・オ ープニングセレモニー 外国語学部運営会議	5月12日(水)	学内競漕大会(於：戸田オリンピック ボートコース) 外国語学部運営会議 外国語学部教務委員会
4月8日(木)	外国語学部及び大学院地域文化研究科 入学式(於：府中の森芸術劇場) 北京語言大学長来訪 アジア・アフリカ言語文化研究所教授 会・所員会 外国人研究生等オリエンテーション	5月13日(木)	留学生日本語教育センター教授会 第44回共同利用研究所長懇談会(於： 京都ロイヤルホテル)
4月9日(金)	経営協議会(於：如水会館) 学長選考会議(於：如水会館) 21世紀COE言語運用を基盤とする言 語情報学拠点マスコミ・出版社向け説 明会	5月17日(月)	アジア・アフリカ言語文化研究所企画 運営委員会
4月12日(月)	留学生日本語教育センター授業開始 事務連絡会議	5月18日(火)	役員会 大学運営会議
4月13日(火)	役員会	5月19日(水)	外国語学部教授会 外国語学部入学試験委員会 外国語学部・大学院地域文化研究科論 集委員会 学生委員会 留学生委員会 国立大学法人西東京地区初任職員研修 (～5月21日迄)
4月14日(水)	外国語学部教授会 学生委員会 外国語学部教務委員会 外国語学部入学試験委員会 三水会(於：東京競馬場)	5月20日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授 会・所員会
4月16日(金)	国立大学図書館協会東京地区総会 (於：東京芸術大学)	5月25日(火)	役員会 教育研究評議会
		5月26日(水)	大学院教授会 大学院協議会
		5月27日(木)	第63回文部科学省所轄並びに国立大学 法人附置研究所長会議総会(～5月28 日迄 於：学士会館) 留学生日本語教育センター富士山ハイ キング

6月1日(火)	役員会	6月23日(水)	大学院教授会
6月2日(水)	外国語学部運営会議 外国語学部教務委員会 学生委員会 留学生委員会 国立大学入学選抜研究協議会第25回大会(～6月4日迄 於:松山全日空ホテル)		大学院協議会 大学院博士後期課程言語文化コース会議 大学院博士後期課程地域研究コース会議 大学院博士後期課程A・A研コース会議 基金委員会 駐日ブルガリア共和国大使来訪 留学生日本語教育センター前期中間試験
6月3日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所企画運営委員会	6月24日(木)	平成16年度国立大学入試担当課長連絡協議会(於:群馬厚生年金会館) アジア・アフリカ言語文化研究所企画運営委員会
6月4日(金)	国立大学法人等施設費要求等に関する説明会(於:東京大学) 第1回国立大学法人等施設部課長総会(於:東京大学)	6月25日(金)	アジア・アフリカ言語文化研究所北部南アジアの社会動態に関する国際ワークショップ(～6月27日)
6月7日(月)	事務連絡会議	6月28日(月)	平成16年度西東京地区共同事業運営委員会
6月8日(火)	拡大役員会	6月30日(水)	経営協議会(於:如水会館) 第51回国立大学図書館協会総会(～7月1日迄 於:大阪大学)
6月9日(水)	外国語学部教授会 外国語学部入学試験委員会 保健管理センター運営委員会 図書館委員会	7月1日(木)	辞令交付
6月10日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会 留学生日本語教育センター教授会	7月2日(金)	留学生日本語教育センターREX研修閉講式
6月15日(火)	拡大役員会 大学運営会議	7月4日(日)	関東甲信越地区国立大学法人等職員採用合同説明会(於:東京大学)
6月16日(水)	大学院博士前期課程言語文化コース会議 大学院博士前期課程地域研究コース会議 大学院博士前期課程国際協力専修コース会議 大学院博士前期課程4専修コース会議 進路指導企画「生き方セミナー」 第22回人文・社会科学系学長懇談会(於:お茶の水女子大学) 文部科学省共済組合実地監査 三水会(於:都立府中養護学校)	7月5日(月)	事務連絡会議
6月17日(木)	国立大学協会総会(於:神田学士会館) 四大学連合附置研究所長懇談会(於:東京工業大学)	7月6日(火)	役員会
6月18日(金)	国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議(於:如水会館)	7月7日(水)	外国語学部運営会議 外国語学部教務委員会 学生委員会 留学生委員会 就職指導ガイダンス
6月19日(土)	21世紀COE史資料ハブ地域文化研究拠点・AA研共催国際シンポジウム「Thinking Malainess」(～6月22日迄)	7月8日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会
6月22日(火)	役員会 教育研究評議会 平成16年度国立大学学生関係部長協議会(於:一橋大学) EU Institute in Japan 開設記念レセプション(於:パレスホテル) アフガニスタン文字文化財保存支援室 拡大会議	7月9日(金)	留学生日本語教育センター歌舞伎鑑賞教室(於:国立劇場) 就職指導ガイダンス
		7月12日(月)	概算要求ヒアリング
		7月13日(火)	拡大役員会
		7月14日(水)	外国語学部教授会 外国語学部入学試験委員会 就職指導ガイダンス
		7月15日(木)	留学生日本語教育センター教授会 アジア・アフリカ言語文化研究所企画運営委員会
		7月16日(金)	東京地区国立大学附属図書館事務長懇談会(於:東京医科歯科大学)
		7月20日(火)	拡大役員会 大学運営会議

7月21日（水）	名誉教授称号授与式 大学院入試説明会 就職指導ガイダンス「公務員対策講座」	7月27日（火）	役員会 教育研究評議会 衛生委員会 アジア・アフリカ言語文化研究所言語 研修カザフ語開講式（於：大阪外国語 大学）
7月22日（木）	アフガニスタン研究ネットワーク（仮 称）立ち上げ記念講演会	7月28日（水）	外国語学部教務委員会 大学院教授会 大学院協議会 国際教育プログラム及び日本語・日本 文化研修留学生閉講式
7月23日（金）	夏期日本語プログラム開講式・ガイダ ンス 情報処理センター運営委員会 多摩地区国立大学等事務局長等懇談会 （於：電気通信大学）	7月29日（木）	基金委員会
7月26日（月）	インドネシア写本国際シンポジウム （～7月28日 於：インドネシア）		